

ふるさと応援団木島平会会報

親子で木島平の冬遊び ～姉妹都市交流事業～

2月20日、姉妹都市の調布市の親子35人が来村し、ケヤキの森公園で雪遊び体験が行われました。当日は、村から15人の親子も一緒に参加し、肥料袋を使ったそり遊びや雪だるま作り、雪合戦などをして遊びました。普段雪と接する機会がほとんどない調布市の皆さんは、元気いっぱい雪の中を駆け回っていました。雪だるまを作っていた親子は「雪ってこんなに重いですね。雪のある生活の大変さがわかりました。」と語ってくださいました。

今年も年明け早々から大雪となりましたが、3月に入り気候も穏やかとなり、ふるさと木島平もようやく春を迎えようとしています。



▲農業用の肥料袋をお尻に敷いて、雪の斜面を滑り降りる様子。



小中学生が競う！ クロスカントリー競技大会

2月27日と28日、木島平クロスカントリー競技場において第12回木島平ジュニアクロスカントリー競技大会が行われました。この大会には県内外から小学生と中学生合わせて約500人の参加があり、県下でもトップクラスの大きな大会となっています。27日はリレー、28日は個人戦が行われましたが、あいにく両日とも小雨や雪の悪天候で、しかも霧で視界も悪い最悪のコンディションとなりましたが、チームや保護者の声援の中、選手たちは全力で滑走し、競い合いました。

スキー業界低迷の中、選手も減少している現状ですが、オリンピックイヤーとなった今シーズン、ウインタースポーツの盛り上がり機に地域で選手を支えることが大切だと感じます。未来ある子どもたちの可能性を守り、将来のオリンピック選手に育っていくことを願っています。



▲最悪のコンディションの中、懸命に滑走する選手たち。

福寿草まつりが開催されます

4月10日(土)から12日(月)までの3日間にわたり、原大沢地区の御魂山公園で福寿草まつりが開催されます。福寿草まつりは地元のパラダイア団体の「御魂山公園を愛する会」が開催しており、毎年春になると村内をはじめ、村外や県外からも多くの方が訪れ、村の観光地として位置づけられています。

御魂山公園を愛する会は、平成8年に発足し、荒廃化が進んだ農地に僅かに残った福寿草を絶やさないうえ、雑木や下草刈りなどの里山整備を進め、福寿草の維持管理と景観形成に努めながら、協働の村づくりと地域の活性化を図っています。その努力によって、今では御魂山公園の約1万平方メートルが福寿草群生地となり、雪解けとともに村花「福寿草」が埋め尽くされ、まるで黄色い絨毯のような姿を見ることが出来ます。皆さんも是非ご覧になってはいかがでしょうか。



▲福寿草まつりは3日間で約700人が訪れます。

3小学校児童作品展 ～3小学校閉校記念～

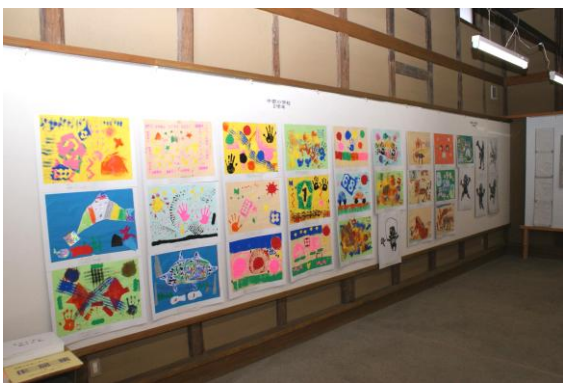
今月31日をもって閉校となる「南部小学校」、「中部小学校」、「北部小学校」の児童の皆さんが本年度制作した絵画、習字、工芸、誌等の作品を展示した「3小学校児童作品展」が中町展示館で開催されています。この春から「木島平小学校」へと生まれ変わりますがこれを記念して児童の皆さん全員の作品を一同に展示した3小学校合同の最初で最後の展示会です。児童の皆さんの作品を鑑賞し、3校への想いを深めてみませんか。

【会期】3月12日(金)～4月14日(水)

【時間】午前10時～午後5時(木曜休館)

【会場】中町展示館

【入館料】無料



▲作品を通じて子どもたちそれぞれの想いを感じてみませんか。

